

◆ 今週のコメント

- ・ 風しんの報告が、先週の1例に続き2例あります。本年の累積報告数は10例で、年齢階級別にみると全て小児の感染例で、6ヶ月～11ヶ月(2例)、1歳(2例)、2歳(1例)、3歳(2例)、5歳(1例)及び8歳(2例)となっています。
- ・ レジオネラ症(肺炎型)の報告が先週の2例に続き2例あり、本年の累積報告数は10例と、過去7年間(平成12年～平成18年)の同時期(0～3例)と比べて最も多くなっています。全国でも報告数は増加しており、本年の第28週までの累積報告数(273例)は、平成18年の同時期までの報告数(144例)を上回っています。
- ・ 腸管出血性大腸菌感染症の報告は、先週追加分を含め3例で、第25週以降報告が続いています。本年の累積報告数は19例で、推定感染経路は、経口感染(13例)、接触感染(2例)及び不明(4例)です。経口感染のうちの5例は、生レバー・ユッケなど生肉の生食によるものです。

◆ 今週のトピックス:〈ヘルパンギーナ〉

- ・ ヘルパンギーナの定点当たり報告数は3.76で、先週(4.10)をやや下回っているものの、過去5年平均値(2.67)を大きく上回っています。詳細は、トピックスに掲載しています。

◆ 麻しんの発生件数の把握について

- ・ 今週の麻しん全数発生報告は1例です。5月25日から始まった市内全医療機関からの麻しん発生件数(成人麻しんを含む。)については、別紙「京都市麻しん全数発生報告」に掲載しています。

◆ 発生状況

全数報告の感染症

- ・ 二類:結核 17例(肺結核 11例, その他 6例)(第28週追加分含む)
- ・ 三類:腸管出血性大腸菌感染症 3例(O157 VT1VT2 2例, O157 VT2 1例)
- ・ 四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例
- ・ 五類:アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例(第27週追加分)

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	0.00	0
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	3.76	154
	① ヘルパンギーナ	3.76	154
	③ 突発性発しん	0.56	23
	④ 手足口病	0.51	21
	⑤ 水痘	0.49	20
眼科	流行性角結膜炎	0.80	8

病原体情報

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)
コクサッキーウイルスA3型(3)	不明(第27・28週)	コクサッキーウイルスB5型(1)	無菌性髄膜炎(第27週)
コクサッキーウイルスA10型(1)	熱性けいれん(第27週)	アデノウイルス2型(1)	感染性胃腸炎(第26週)
コクサッキーウイルスB2型(1)	不明(第27週)		

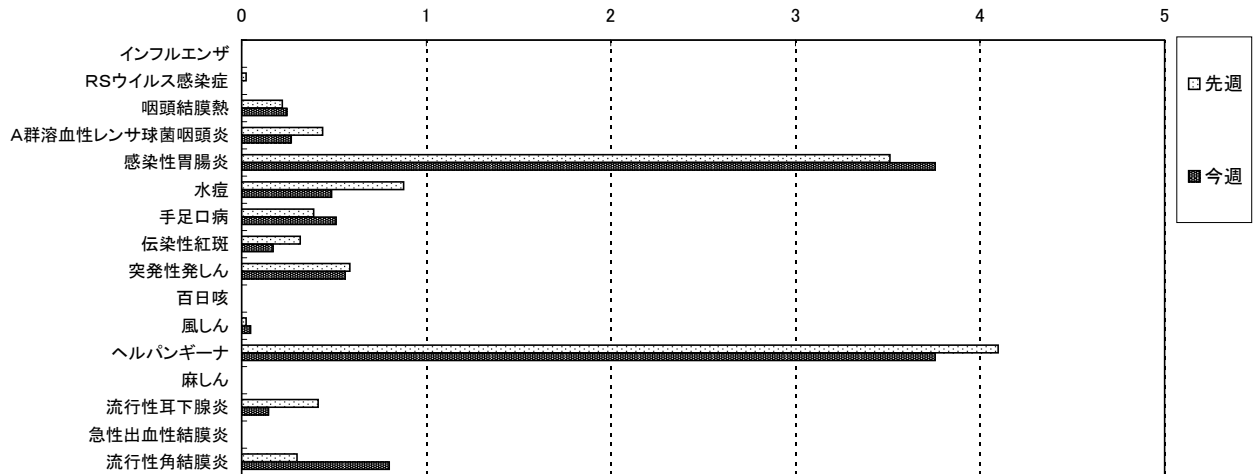
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈ヘルパンギーナ〉 / 京都市麻しん全数発生報告付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

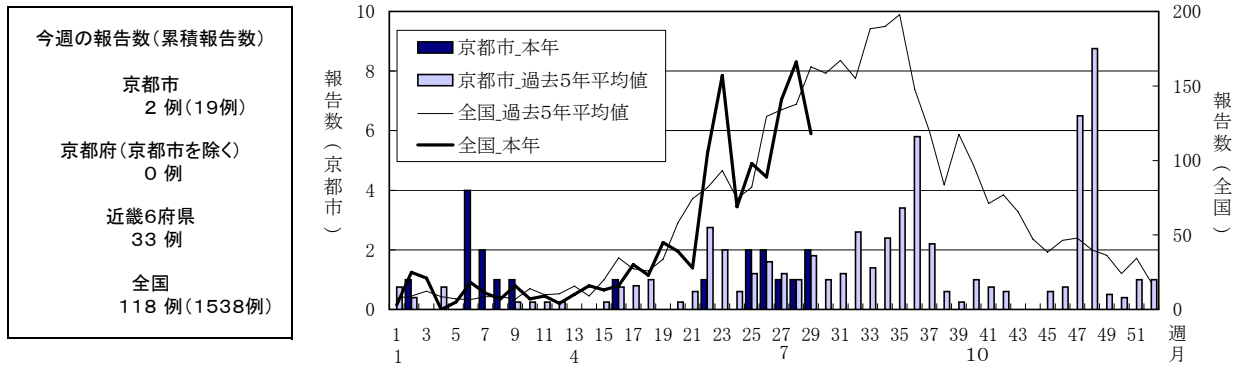
(注) 京都市のデータは平成19年7月30日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。また、本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第29週)と先週(第28週)の定点当たり報告数の比較

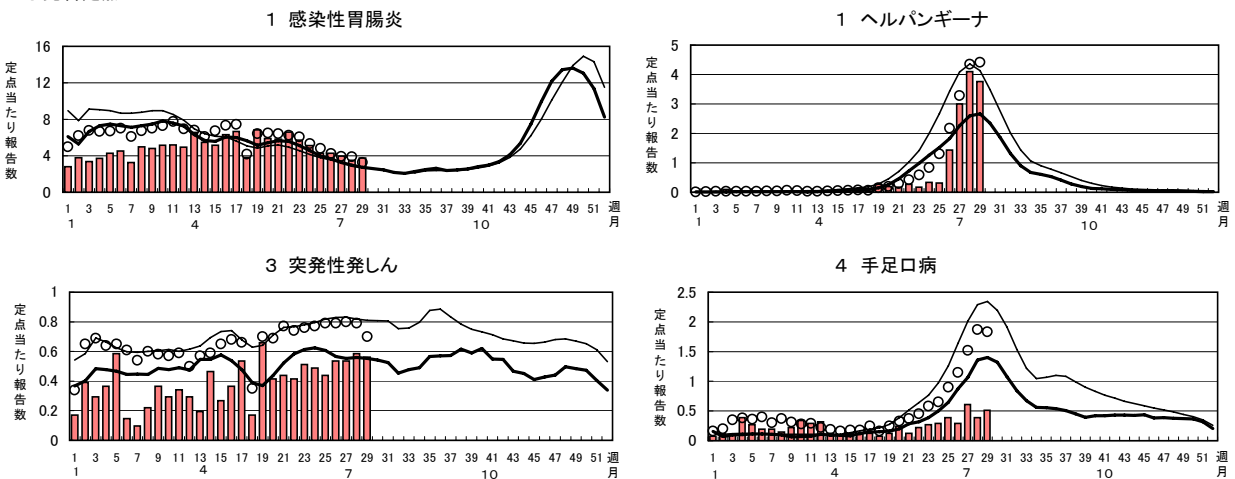


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

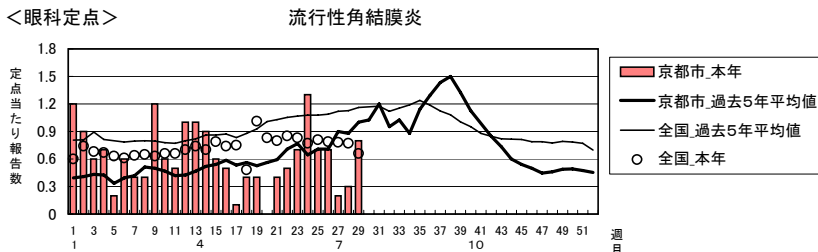


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



今週(第29週)のトピックス:〈ヘルパンギーナ〉

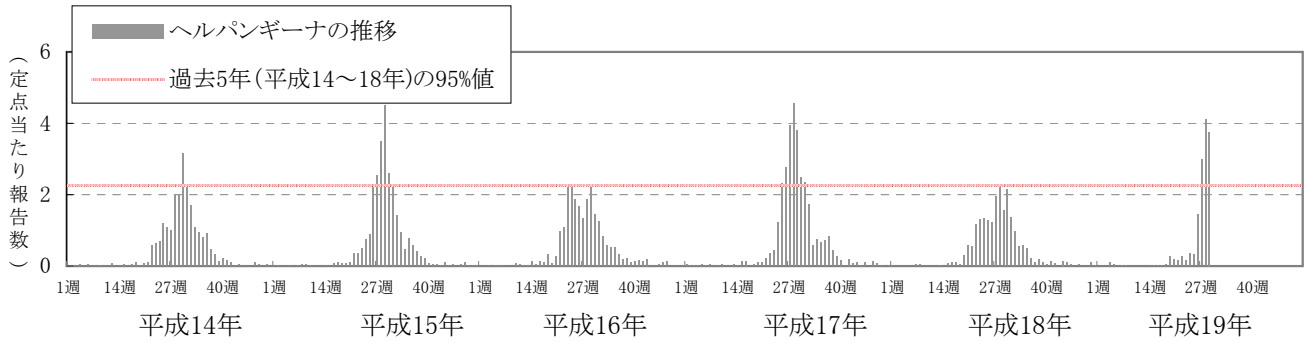
今週の定点当たり報告数は3.76で、先週(4.10)をやや下回っているものの、過去5年の95%値(累積百分率)を大きく上回る多い値となっています。また、平成14年以降の流行の時期をみると、第29週前後(7月上旬~中旬)に集中しています。

行政区別にみると、過去5年の95%値を超える行政区数は11行政区中、先週は8、今週は6と、やや減少していますが、報告数では、先週に比べ増加している行政区も4行政区あり、週によって各行政区の報告数は、ばらついています。

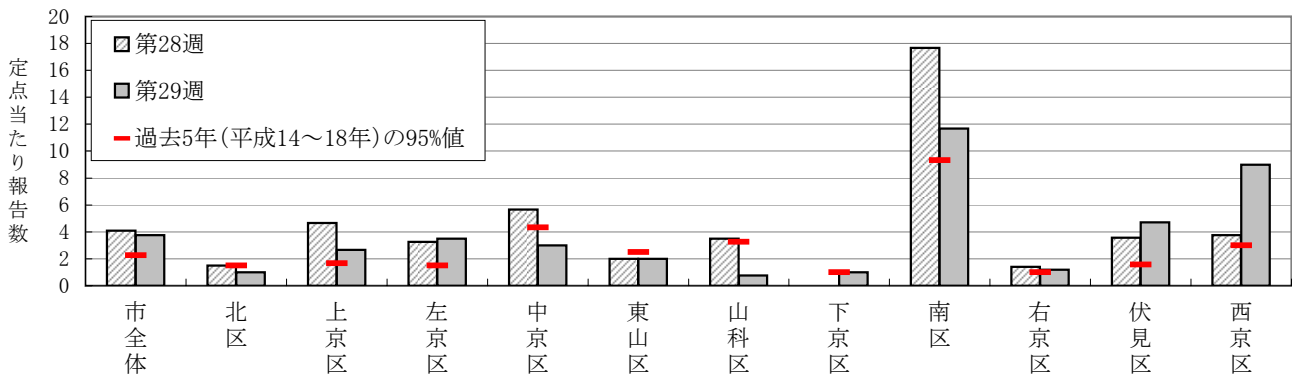
年齢階級別割合では、今週及び本年の累積報告数ともに、5歳以下で80%以上を占めており、1歳が最も多くなっています。

今後とも、多い状態が続く可能性もありますので、動向にご注意ください。

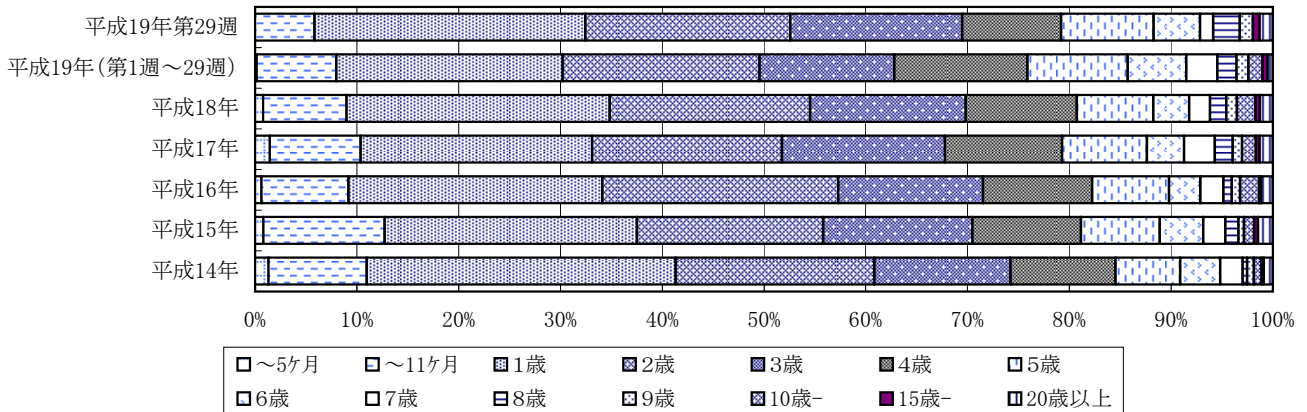
定点当たり報告数の週別推移



行政区別週別定点当たり報告数



年齢階級別定点当たり報告数



京都市麻しん全数発生報告

京都市独自の調査による、市内全医療機関を対象とした麻しん(成人麻しんを含む。)の報告数を掲載しています。5月25日から7月29日までの報告を初診週別に集計しています。

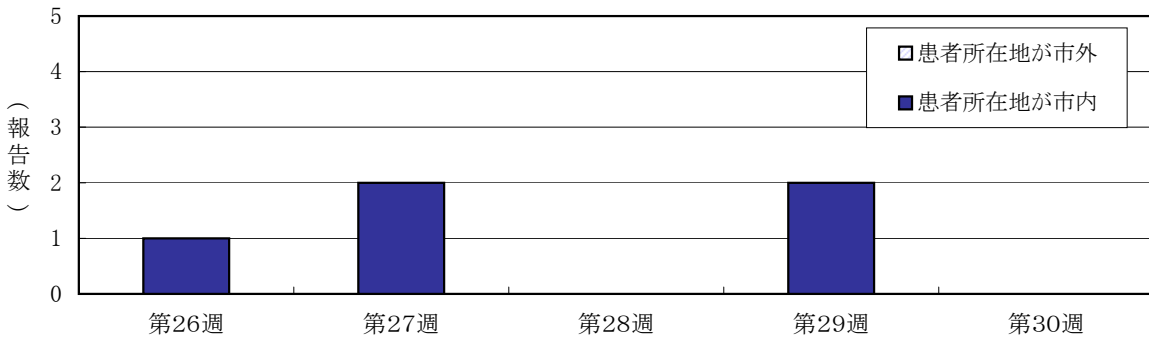
なお、初診週が第27週の既報告分2例は、定点医療機関からの報告例です。

1 推移

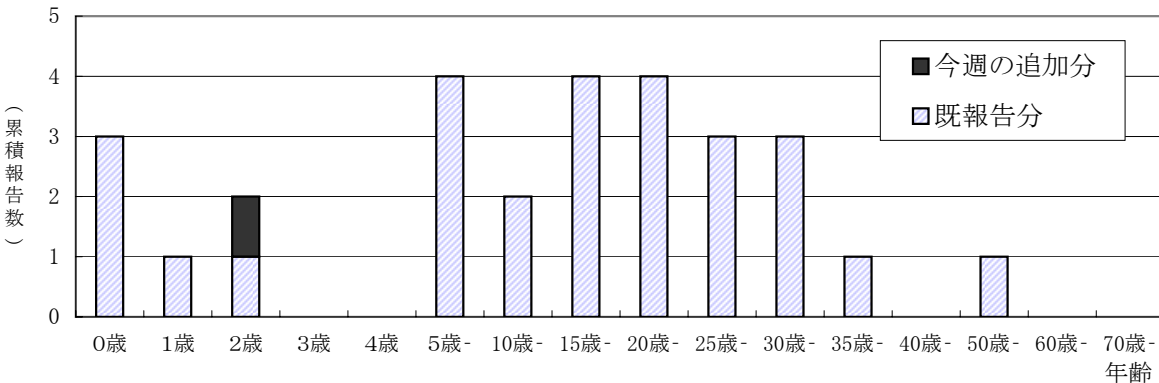
	初診週	第26週	第27週	第28週	第29週	第30週	累積報告数 (第17週以降)
今週の追加分		-	-	-	1	-	1
既報告分		1	2	-	1	-	27
合計		1	2	-	2	-	28

2 患者所在地別推移

初診週別報告数の推移 (最新5週分)



3 年齢階級別



<参考> 感染症発生動向調査による定点医療機関からの報告数の推移

市内定点数:麻しん(小児科定点)41,成人麻しん(基幹定点)1

麻しん全数発生報告事業開始以前のデータについて、報告週別に集計したものを下記に掲載します。

・麻しん(15歳未満) 3例

・成人麻しん 0例

	第17週	第18週	第20週
報告数	1例	1例	1例
年齢階級	6ヶ月~11ヶ月	3歳	10~14歳

T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第29週

疾病,保健所別報告数

平成19年7月16日～平成19年7月22日

データ入手日:平成19年7月30日

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	4	7	-	-	-	-	-	-	8	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	1	11	-	2	1	2	-	2	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	1	-	10	2	2	-	3	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	31	1	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	-	7	4	-	-	5	-	-	3	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	1	12	1	6	2	1	-	-	35	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	2	-	26	1	1	1	3	-	-	6	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	5	2	19	5	6	1	2	-	-	33	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	2	2	28	5	4	1	7	-	-	36	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	10	11	154	20	21	7	23	-	2	154	-	6	-	8	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

疾病,保健所別定点当たり報告数

	(※)インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん(※)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(※)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計	-	-	-	-	0.75	-	-	0.25	-	-	-	1.00	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
北	-	-	-	-	0.75	-	-	0.25	-	-	-	1.00	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
上京	-	-	-	1.33	2.33	-	-	-	-	-	-	2.67	-	0.67	-	-	-	-	-	-	-	-
左京	-	-	-	0.25	2.75	-	0.50	0.25	0.50	-	0.50	3.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
中京	-	-	0.33	-	3.33	0.67	0.67	-	1.00	-	-	3.00	-	-	-	0.50	-	-	-	-	-	-
東山	-	-	-	-	15.50	0.50	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山科	-	-	-	-	1.75	1.00	-	-	1.25	-	-	0.75	-	0.25	-	1.00	-	-	-	-	-	-
下京	-	-	-	0.50	-	0.50	-	-	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	-	-	-	0.33	4.00	0.33	2.00	0.67	0.33	-	-	11.67	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
右京	-	-	0.40	-	5.20	0.20	0.20	0.20	0.60	-	-	1.20	-	0.20	-	5.00	-	-	-	-	-	-
伏見	-	-	0.71	0.29	2.71	0.71	0.86	0.14	0.29	-	-	4.71	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-
西京	-	-	0.50	0.50	7.00	1.25	1.00	0.25	1.75	-	-	9.00	-	-	-	1.00	-	-	-	-	-	-
京都市計	-	-	0.24	0.27	3.76	0.49	0.51	0.17	0.56	-	0.05	3.76	-	0.15	-	0.80	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3202

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第29週

年齢階級, 疾病別報告数

平成19年7月16日～平成19年7月22日

データ入手日:平成19年7月30日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		10	-	-	-	1	1	2	2	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		11	-	-	1	-	-	1	1	1	-	-	3	3	-	1	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		154	4	14	25	14	11	15	7	14	11	12	6	10	1	10	-	-	-	-	-	-
水痘		20	-	3	5	1	4	2	1	-	-	-	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
手足口病		21	-	1	7	4	3	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	7	-	-	-	1	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		23	1	13	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん		2	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		154	-	9	41	31	26	15	14	7	2	4	2	-	1	2	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		6	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	1	1	-	-
細菌性髄膜炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ(※)	年齢1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.24	-	-	-	0.02	0.02	0.05	0.05	-	0.07	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.27	-	-	0.02	-	-	0.02	0.02	0.02	-	-	0.07	0.07	-	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		3.76	0.10	0.34	0.61	0.34	0.27	0.37	0.17	0.34	0.27	0.29	0.15	0.24	0.02	0.24	-	-	-	-	-	-
水痘		0.49	-	0.07	0.12	0.02	0.10	0.05	0.02	-	-	-	0.07	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.51	-	0.02	0.17	0.10	0.07	0.10	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	年齢3	0.17	-	-	-	0.02	0.02	0.02	0.05	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.56	0.02	0.32	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
風しん		0.05	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		3.76	-	0.22	1.00	0.76	0.63	0.37	0.34	0.17	0.05	0.10	0.05	-	0.02	0.05	-	-	-	-	-	-
麻しん(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.15	-	-	-	-	-	-	-	0.05	0.02	-	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		0.80	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.40	-	0.10	0.10	-	-
細菌性髄膜炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第29週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年7月30日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)		-	-	-	1	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	1	-
咽頭結膜熱		5	9	11	10	9	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		36	27	21	34	18	11
感染性胃腸炎		210	176	175	162	144	154
水痘		83	50	46	36	36	20
手足口病		12	16	12	25	16	21
伝染性紅斑		8	12	6	8	13	7
突発性発しん		20	18	22	22	24	23
百日咳		1	1	2	-	-	-
風しん		-	1	-	-	1	2
ヘルパンギーナ		14	13	59	123	168	154
麻しん (※)		-	-	-	2	-	-
流行性耳下腺炎		14	14	9	16	17	6
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		13	7	7	2	3	8
細菌性髄膜炎 (※)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	1	-	-
クラミジア肺炎 (※)		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		416	344	370	442	450	416

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)		-	-	-	0.01	-	-
RSウイルス感染症		-	-	-	-	0.02	-
咽頭結膜熱		0.12	0.22	0.27	0.24	0.22	0.24
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.88	0.66	0.51	0.83	0.44	0.27
感染性胃腸炎		5.12	4.29	4.27	3.95	3.51	3.76
水痘		2.02	1.22	1.12	0.88	0.88	0.49
手足口病		0.29	0.39	0.29	0.61	0.39	0.51
伝染性紅斑		0.20	0.29	0.15	0.20	0.32	0.17
突発性発しん		0.49	0.44	0.54	0.54	0.59	0.56
百日咳		0.02	0.02	0.05	-	-	-
風しん		-	0.02	-	-	0.02	0.05
ヘルパンギーナ		0.34	0.32	1.44	3.00	4.10	3.76
麻しん (※)		-	-	-	0.05	-	-
流行性耳下腺炎		0.34	0.34	0.22	0.39	0.41	0.15
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		1.30	0.70	0.70	0.20	0.30	0.80
細菌性髄膜炎 (※)		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	-	-	1.00	-	-
クラミジア肺炎 (※)		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		11.13	8.92	9.55	11.90	11.20	10.75

※ インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また、麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。